

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 公民 科目 公共

教科：公民 科目：公共 単位数：3 単位
 対象学年組：第1学年 H組～ E組
 教科担当者：(H組：島崎) (A組：島崎) (B組：島崎) (E組：島崎)
 使用教科書：(高等学校 公民科 「私たちの公共」 (35・清水・公共706))
 教科 公民 の目標：

- 【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論および倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。
- 【学びに向かう力、人間性等】 国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

科目 公共 の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|--|--|
| 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体として責任を十分に果たすための情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 | 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 | よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的に考察や深い理解を通して高貴される。現代社会に生きる人間として在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き、国民主権を担う公衆として、自覚を養い、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。 |

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当 時数 |
|---|--|---|---|---|---|----------|
| <p>社会で生きるということ</p> <p>【知識及び技能】 青年期の課題や人間が社会的存在であることの意味を理解する。世界の宗教や日本の思想、伝統文化などにふれることで様々な価値観を尊重することを理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分自身が公共的な空間を作り出す一員である自覚を深めるとともに、他者と協働して社会を作り出すことの意味について多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間を作る私たちについて、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p> | <p>・指導事項 1 私たちと青年期 2 私たちと社会 3 人間の社会と文化 zoom あっぶ① 世界の宗教 zoom あっぶ② 日本の思想 ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 青年期の課題や人間が社会的存在であることの意味を理解する。世界の宗教や日本の思想、伝統文化などにふれることで様々な価値観を尊重することを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 自分自身が公共的な空間を作り出す一員である自覚を深めるとともに、他者と協働して社会を作り出すことの意味について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間を作る私たちについて、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 8 |
| <p>みんなが幸せな社会とは</p> <p>【知識及び技能】 行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生命倫理や環境倫理の問題を事例に、諸資料を適切に読み取り、必要な情報を活用して、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方を踏まえ、人間としての在り方生き方について多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間を作る人間としての在り方生き方について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p> | <p>・指導事項 1 よく生きているとは？ 徳 zoom あっぶ③ 世界の思想 2 幸福な社会とは？ 功利主義 3 幸福な社会とは？ 正義の原則 Activity 1 生命と科学技術の問題と倫理 Activity 2 環境問題と人間の活動 資料室 地球環境問題 ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 生命倫理や環境倫理の問題を事例に、諸資料を適切に読み取り、必要な情報を活用して、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方を踏まえ、人間としての在り方生き方について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間を作る人間としての在り方生き方について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 8 |
| 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| <p>公共的な空間における基本原理</p> <p>【知識及び技能】 人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解させる。 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 具体的な事例を通して、諸資料を適切に読み取り、必要な情報を活用して、公共的な空間における基本原理を踏まえ、個人と社会との関係を多面的・多角的に考察、構想させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p> | <p>・指導事項 1 個人の尊重と社会 2 民主主義、立憲主義 3 法はなぜ必要なのか Activity 3 社会のルールについて考えよう！ How to 公共1 「候補者男女均等法」の是非について「平等」視点から考察する ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 具体的な事例を通して、諸資料を適切に読み取り、必要な情報を活用して、公共的な空間における基本原理を踏まえ、個人と社会との関係を多面的・多角的に考察、構想している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 7 |
| <p>私たちの生活と法</p> <p>【知識及び技能】 法や規範の意義及び役割、大日本帝国憲法と日本国憲法との違い、日本国憲法の平等権、自由権、社会権、「新しい人権」、多様な契約及び消費者の権利と責任について理解させる。 情報モラルと情報リテラシーの意義について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「消費者の権利と義務」について、具体的な事例を通して、多様な契約の存在や、契約の意義やリスクについて多面的・多角的に考察、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現実社会の諸課題について、特に法的な分野の内容に関係する、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p> | <p>・指導事項 1 個人と法 Activity 4 消費者の権利と義務 CHECKBox 01 日本国憲法の成立と基本原理 資料室 日本国憲法 2 平等に生きる権利 3 自由で生きる権利 4 人間らしく生きる権利 資料室 人権保障 5 新しい人権 zoom あっぶ④ 個人情報保護法 情報リテラシー ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 法や規範の意義及び役割、大日本帝国憲法と日本国憲法との違い、日本国憲法の平等権、自由権、社会権、「新しい人権」、多様な契約及び消費者の権利と責任について理解している。 情報モラルと情報リテラシーの意義について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 「消費者の権利と義務」について、具体的な事例を通して、多様な契約の存在や、契約の意義やリスクについて多面的・多角的に考察、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について、特に法的な分野の内容に関係する、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 10 |
| 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |

| | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|----|
| <p>私たちの生活と政治</p> <p>【知識・技能】 日本の統治機構や、日本の国会、内閣及び裁判所のしくみと働き、行政権の特徴と行政権の拡大の問題点、刑事裁判と民事裁判の違い、地方自治や選挙のしくみ、民主政治において、世論が果たす役割と課題について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「模擬裁判」などを例に、裁判や法律家が果たす役割、適正手続き、証拠や論拠に基づき公平・公正に判断することについて多面的・多角的に考察、表現させる。 「模擬請願」などを例に、現在住んでいる自治体が抱える課題について適切な情報を収集し、読み取って、課題の解決の在り方について考察、構想させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現実社会の諸課題について、特に政治的分野について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決する必要性に気づかせる。</p> | <p>・指導事項 1 日本の統治機構 2 国会のしくみとはたらき 3 内閣のしくみとはたらき 4 行政機構としての国の役割と体制 5 裁判所のしくみとはたらき 6 紛争解決のしくみ Activity 5 模擬裁判をやってみよう！ 7 地方自治の役割と現状 zoom あつぷ⑥ 世界の選挙事情 8 選挙のしくみ 9 政党と政治参加 10 民主政治の原理と世論 Activity 6 地域の課題を解決する取り組み ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1 台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 日本の統治機構や、日本の国会、内閣及び裁判所のしくみと働き、行政権の特徴と行政権の拡大の問題点、刑事裁判と民事裁判の違い、地方自治や選挙のしくみ、民主政治において、世論が果たす役割と課題について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 「模擬裁判」などを例に、裁判や法律家が果たす役割、適正手続き、証拠や論拠に基づき公平・公正に判断することについて多面的・多角的に考察、表現している。 「模擬請願」を事例に、現在住んでいる自治体が抱える課題について適切な情報を収集し、読み取って、課題の解決の在り方について考察、構想している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について、特に政治的分野について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 16 |
| <p>平和主義と日本</p> <p>【知識・技能】 日本の戦後における外交のあゆみを通して、平和な社会を作るために日本の外交が果たしてきた役割とその課題について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 具体的な事例を通して、我が国の安全保障に自衛隊の果たしてきた役割を理解するとともに、日本の安全保障の在り方について考察、構想させる。 「領土問題」を事例に、現在日本が抱えている「領土問題」の経緯に関する情報を収集し、読み取って、「領土問題」の解決の在り方について考察、構想させる。 「憲法改正」を事例に、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用して、憲法改正の在り方について考察、構想させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現実社会の諸課題について、特に日本の平和主義と安全保障の問題について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決する必要性に気づかせる。</p> | <p>・指導事項 1 日本の平和主義と憲法 Activity 7 平和を守ろう！ 2 日本の外交と平和な社会の構築 Activity 8 世界平和について考えてみよう！ How to 公共2 「憲法改正」の是非について 幸福、平等、公正の視点から 考えよう ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1 台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 日本の戦後における外交のあゆみを通して、平和な社会を作るために日本の外交が果たしてきた役割とその課題について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 具体的な事例を通して、我が国の安全保障に自衛隊の果たしてきた役割を理解するとともに、日本の安全保障の在り方について考察、構想している。 「領土問題」を事例に、現在日本が抱えている「領土問題」の経緯に関する情報を収集し、読み取って、「領土問題」の解決の在り方について考察、構想している。 「憲法改正」を事例に、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用して、憲法改正の在り方について考察、構想している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について、特に日本の平和主義と安全保障の問題について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 5 |
| <p>定期考査</p> | | | ○ | ○ | | 1 |
| <p>私たちの生活と経済</p> <p>【知識・技能】 市場メカニズムなど経済の基礎的なしくみと概念、企業の役割とはたらき、戦後の日本の経済の発展の歴史、GDPやGNIなど国の経済をはかる「ものさし」、財政と租税のしくみと機能について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「市場経済の機能と限界」を事例にして、市場の失敗の事例とその対応方法について考察し、表現させる。 「職業選択」を事例に、社会の急激な変化や、それに対応する社会的な起業の意義とともに、働くことの意義について考察、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現実社会の諸課題について、特に経済分野についてよりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p> | <p>・指導事項 1 私たちの生活と経済活動 2 市場経済のしくみ 価格を決める要因 zoom あつぷ⑦ 経済思想と経済体制 Activity 9 市場経済の機能と限界 3 企業の経済的役割 Activity 10 職業選択/キャリア教育 CHECKBox 02 日本経済の進展① CHECKBox 03 日本経済の進展② ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1 台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 市場メカニズムなど経済の基礎的なしくみと概念、企業の役割とはたらき、戦後の日本の経済の発展の歴史、GDPやGNIなど国の経済をはかる「ものさし」、財政と租税のしくみと機能について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 「市場経済の機能と限界」を事例にして、市場の失敗の事例とその対応方法について考察し、表現している。 「職業選択」を事例に、社会の急激な変化や、それに対応する社会的な起業の意義とともに、働くことの意義について考察、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について、特に経済分野についてよりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 10 |
| <p>定期考査</p> | | | ○ | ○ | | 1 |
| <p>私たちの生活と経済</p> <p>【知識・技能】 金融のしくみと役割や、新たな金融の形態、日本型雇用慣行および労働者をめぐる状況の変化について理解させる。 社会保障制度の歴史的経過を把握させ、制度の内容と課題について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「金融の働き」を事例に、金融のしくみと役割や、新たな金融の形態について考察、表現させる。 「雇用と労働」を事例に、労働者の権利や労働契約を巡る法規制の形態について考察、表現させる。 「財政・租税の役割/社会保障」を事例に、日本の社会保障や財政に係わる資料等を適切に読み取って、循環可能な社会保障制度の在り方について、考察、構想させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現実社会の諸課題について、特に経済分野についてよりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p> | <p>・指導事項 4 国民所得と私たちの生活 5 政府の経済的な役割 6 税金と国債を考える 7 金融機関の役割 Activity 11 金融のはたらき 8 労働と雇用 Activity 12 雇用と労働 9 社会保障制度の意義 Activity 13 財政・租税/社会保障 zoom あつぷ⑧ より良い経済社会をめざして ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1 台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 金融のしくみと役割や、新たな金融の形態、日本型雇用慣行および労働者をめぐる状況の変化について理解している。 社会保障制度の歴史的経過を把握させ、制度の内容と課題について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 「金融の働き」を事例に、金融のしくみと役割や、新たな金融の形態について考察、表現する。 「雇用と労働」を事例に、労働者の権利や労働契約を巡る法規制の形態について考察、表現している。 「財政・租税の役割/社会保障」を事例に、日本の社会保障や財政に係わる資料等を読み取って、循環可能な社会保障制度の在り方について、考察、構想している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について、特に経済分野についてよりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 13 |

| | | | | | | |
|---|--|--|---|---|---|-----|
| <p>私たちの生活と国際社会</p> <p>【知識及び技能】 国際社会における国家主権の意味と、国際関係を規律する国際法の意義及びその発達、国際連合と国際機関の意義と役割について理解させる。 第二次世界大戦後、世界の体制はどのような展開をしたのかを理解させる。また、その歴史の中で、核拡散防止の現状と核軍縮に向けた取り組みについて理解させる。 自由貿易と保護貿易の違いを理解させるとともに、自由貿易が拡大した背景やその影響（「相互依存」等）について、為替レートや国際収支と関連付けながら理解させる。 先進国と発展途上国との経済格差の問題とリージョナリズムが引き起こす意義と課題について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「経済のグローバル化と相互依存」を事例に、グローバル化の進展が及ぼす影響と社会の変化について、考察し、表現させる。 「国際社会で貢献しよう」を事例に、SDGsの概念を理解するとともに、ODA大綱等の資料を読み取り、日本が国際社会で果たすべき役割について考察し、構想させる。 「水をめぐる問題」を事例に、諸資料を読み取り、論点を踏まえて、「水」を巡る国際的な問題に対して、どのような取り組みが求められるのか、考察し、構想させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現実社会の諸課題について、特に国際社会に関する分野について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p> | <p>・指導事項 1 国際社会と国際法 2 国際連合と国際機関 CHECKBox 04 3 国際社会の動向と日本 4 グローバル化する社会 Activity 14 5 経済のグローバル化と相互 6 発展途上国の経済成長と 地域的な経済統合 7 持続可能な国際社会 Activity 15 国際社会で貢献しよう！ How to 公共3 水をめぐる問題 SDGs を参考として、日本の立場（個人・国）でどのような解決策を考えられるだろう ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 国際社会における国家主権の意味と、国際関係を規律する国際法の意義及びその発達、国際連合と国際機関の意義と役割について理解する。第二次世界大戦後、世界の体制はどのような展開をしたのかを理解する。また、その歴史の中で、核拡散防止の現状と核軍縮に向けた取り組みについて理解する。 自由貿易と保護貿易の違いを理解するとともに、自由貿易が拡大した背景やその影響（「相互依存」等）について、為替レートや国際収支と関連付けながら理解する。 先進国と発展途上国との経済格差の問題とリージョナリズムが引き起こす意義と課題について理解する。</p> <p>【思考・判断・表現】 「経済のグローバル化と相互依存」を事例に、グローバル化の進展が及ぼす影響と社会の変化について、考察し、表現する。 「国際社会で貢献しよう」を事例に、SDGsの概念を理解するとともに、ODA大綱等の資料を読み取り、日本が国際社会で果たすべき役割について考察し、構想させる。 「水をめぐる問題」を事例に、諸資料を読み取り、論点を踏まえて、「水」を巡る国際的な問題に対して、どのような取り組みが求められるのか、考察し、構想させる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について、特に国際社会に関する分野について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 10 |
| <p>持続可能な社会を創る</p> <p>【知識及び技能】 教科書記載の資料およびそのほかの資料から、必要な情報を効果的に調べまとめる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な社会の形成に関する関心を高め、それを意欲的に追究し、現代に生きる人間としての在り方生き方について考察しようとする。</p> | <p>・指導事項 ① 中高生の会社起業 休耕田の活用 ② 情報社会と私たちの生活 ③ すべての人が輝く社会を 考えよう ④ 望ましいエネルギーとは ⑤ 持続可能な開発目標に もとづく援助 ・教材 教科書、プリント、ワークシート 一人1台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 教科書記載の資料およびそのほかの資料から、必要な情報を効果的に調べまとめる。</p> <p>【思考・判断・表現】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会の形成に関する関心を高め、それを意欲的に追究し、現代に生きる人間としての在り方生き方について考察している。</p> | ○ | ○ | ○ | 13 |
| 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| | | | | | | 合計 |
| | | | | | | 105 |